

# 有頂天家族

## —二代目の帰朝—

原作 森見登美彦(幻冬舎文庫刊)

脚色/宮本 敦 演出/大谷賢治郎(company ma) 演出助手/奥洞 昇  
美術/永島梨枝子 音楽/茨木新平 照明/永山康英(永山照明事務所) 舞台監督/藤田光平  
浪曲師/真山隼人 曲師/沢村さくら  
制作/古賀恵子 荒木千尋

狸と人間と天狗が三つ  
巴で暮らしている現代京  
都。そこにかつての大天狗  
の息子が百年ぶりに帰朝  
して、洛中に緊張が走る。  
その陰で人間たちは狸鍋  
を画策し、狸界を追われ  
た古狸や麗しの半天狗も  
暗躍する。  
亡き父に倣い「面白く  
生きるより他にすべきこ  
とはなし」を信条とする下  
鴨矢三郎は、狸でありな  
がら一介の狸であることを  
潔しとせず、三つ巴のこ  
ごとくに首を突っ込み、自  
分にとっての「面白さ」  
を探求していく。



前作「有頂天家族」より  
撮影/田嶋 哲